原田文夫 リコーダー、指揮

1960年北海道学芸大学卒業。卒業と同時にホッフ社製ソプラノリコーダーと出会いリコーダー研究を始める。アンサンブル・ハーメルンを組織。北海道の音楽教育と古楽の啓蒙活動を進める。リコーダー・古楽の仲間主宰者として、リコーダー愛好者の育成と演奏活動を行っている。NHK文化センター、道新文化センター他各教室講師。

リコーダー・古楽の仲間

リコーダー・古楽の仲間は、1970 年頃からリコーダー指導を行っていた原田文夫の受講者有志がアンサンブル活動を開始。リコーダーを愛好する仲間が集い、奏法を磨き、ルネッサンス音楽やバロック音楽の名曲の他、何でも編曲してアンサンブルを楽しんでいる。年に一回のコンサート(シリーズ含む)を中心に小さなコンサートも行い、今年は 50 周年記念コンサートを企画中。

賛助出演

村井香子 ソプラノ

東京都出身。武蔵野音楽大学声楽科卒業。1999年に渡英し、トリニティー音楽院声楽専攻科ポストグラジュエイト・ディプロマを首席で修了。その後、文化庁新進芸術家海外留学研修員としてギルドホール音楽院古楽科にて声楽を学び、修士号(M.Mus)を取得。在学中にパーセルのキング・アーサーのキューピッド役を演じポール・シン・オペラ賞、またエラ・キドニー古楽コンクールで第1位受賞、翌年グリニッジ国際古楽フェスティバルにてソロ・リサイタルを行った。2015年にパーセルとブリテンの歌曲を収録したソロCD「美しき島」(コジマ録音)をリリースした。現在、札幌、東京、ロンドンを拠点にソロ、室内合唱団団員、合唱指導者として活動する。

伊藤庸子 チェンバロ

桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。札幌市新人音楽会出演以後、札幌交響楽団と共演の他、ソロ、アンサンブルで、 多数の演奏会に出演。チェンバロ、フォルテピアノを渡邊順生市に師事。現在、モダンと古楽器で幅広い演奏活動を行っている。札幌音楽家協議会、ハイメスアーティスト各会員。

布施久美子 ヴィオラ・ダ・ガンバ

慶應義塾大学法学部卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバ、通奏低音を福沢宏氏に師事。上村かおり、宇田川貞夫、平尾雅子、ディヴィッド・ハッチャー、ヴィーラント・クイケン各氏のレッスンを受講。バロック・アンサンブルのほか、さまざまな分野とのコラボレーションにも挑戦中。2019年5月には沢則行作・演出「OKHOTSK(オホーツク)~終わりの楽園」東欧公演に参加した。バロック・コレギウム・サッポロ事務局長。日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会会員。

新型コロナウイルス対策について

当日は、感染予防に出来るだけ配慮し会場準備を進めさせて頂きます。

皆様には、マスクの着用、入場前の手指の消毒、受付での検温の実施、風邪症状がある時には無理せず来場を控えて頂くなどのご協力をお願いいたします。

また、万が一感染者が発生した場合、ご来場者様に通知させて頂くため、任意ではございますがご連絡先のご記入などをご案内させて頂きますのでよろしくお願いいたします。

情報発信 チョー チョー チョー チョー 大通り情報ネットワーク ※ 各サイト「古楽の仲間」とご検索ください。

定員 117名 受付は先着順となりますのでお早めにお申し込みください。

来場者情報記入欄

FAX でお申し込みの際ご利用ください。または、切り取ってご来場の際ご持参ください。

お名前	お電話番号

ヘンリー・パーセルの周辺 Part2 2021 年 3 月 6 日(土)

本情報は当団体において厳重に管理し保健所への情報提供の目的以外には使用いたしません。また、保存期間終了後、速やかに破棄いたします。